

【領 域】 分 科 会		研究課題	趣 旨	司 会 者 主旨説明者	発表者	発表題	協 議 の 柱	記録者	運営責任者
1	【学校経営】 評価・改善	学校評価・人事 評価を生かした 学校経営の推進	教育の質の向上を目指すためには、継続的にP D C Aサイクルを進め、成果を点検し、改善を図ることが必要である。また、評価者として、教職員の意欲の増進と能力の向上につながる人事評価を行うことも必要である。 本分科会では、これからの時代の学校づくり・人づくりに生かす学校評価や人事評価の効果的な活用のための校長の役割を明らかにする。	田 川 佐藤 健 (京田小) 渡辺 亮平 (立川小)	田 川 田中 健一 (櫛引東小)	教職員人事評価に関わる課題を解決するための校長の役割と工夫について ～学校教育目標達成型の人事評価の実践を通して～	1. 教職員の資質能力や意欲の向上につながる人事評価の進め方の工夫。 2. 客観性・公平性・納得性のある人事評価を進めるための工夫と課題。	田 川 後藤 克人 (大泉小)	東置賜 山口 芳弘 (漆山小)
2	【教育課程】 知性・創造性	知性・創造性を 育む教育課程の 推進	これからの変化の激しい社会を担う子どもたちには、知識・技能の習得とともに、柔軟な思考力や他者と協力して課題解決を図る豊かな創造性などを身に付けさせることが重要である。 本分科会では、そうしたしなやかな知性と創造性を育むための教育課程編成・実施の工夫と校長の役割を明らかにする。	最 上 齋藤 憲男 (真室川あさひ小)	最 上 内和 通 (大蔵小)	知性・創造性を育む教育課程の推進 ～カリキュラム・マネジメントの視点から校長としての関わり～	1. 新学習指導要領完全実施に向けた、カリキュラム・マネジメントの視点からの校長としての関りと指導性はどうあるべきか。	最 上 高橋 文子 (沼田小)	東置賜 石塚 良文 (中川小)
3	【指導・育成】 研究・研修	学校の教育力を 高める研究・研 修の推進	学校の教育力を高めるためには、教職員一人一人の担任力(実践的指導力)の向上を図るとともに、課題解決に向けて機能する教職員集団を育成することが大切である。 本分科会では、担任力を高め、課題解決に向けて機能する教職員集団を育成するための校内研究・研修体制の構築と校長の果たすべき役割を明らかにする。	東村山 中田 敦 (長岡小)	東村山 熊澤 晃佳 (山口小)	学校の教育力を高めるための教員の育成と校長のあり方	1. 教員育成のための研究・研修体制の構築について。 2. 学校の教育力を高めるための校長の役割について。	東村山 石澤 明子 (天童北部小)	東置賜 八島 浩行 (沖郷小)
4	【危機管理】 学校安全	命を守る安全 教育・防災教育の 推進	学校には、さまざまな災害、事件、事故に対して、生涯にわたって自らの安全を確保することができる基礎的な素養の育成や進んで安全・安心な社会づくりに貢献できる資質・能力の育成が求められている。 本分科会では、こうした視点から、子どもたちが危険の予知・回避や主体的に判断し行動できる能力を身に付けるための、安全教育・防災教育の推進と校長の果たすべき役割を明らかにする。	飽 海 大戸 晃彦 (平田小)	飽 海 伊藤 順一 (遊佐小)	安全・安心を確保し、いのちを守る防災教育の推進 ～家庭・地域・関係機関と連携・協働した取組みを通して～	1. 関係機関とつながり、積極的に働きかけ、命を守り育む仕組みを創るための校長の役割。 2. 家庭・地域・関係機関との連携・協働した防災教育を進めるための諸課題。	飽 海 阿彦 淳 (広野小)	東置賜 佐藤 法子 (荻小)
5	【教育課題】 連携・接続	家庭・地域との 連携と異校種間 の接続の推進	社会の変化に伴い、子どもたちを取り巻く課題は複雑化している。それらを解決し、子どもたちの成長を促すためには、地域・家庭・学校の連携や、異校種間における学びの連続性を重視することが必要である。 本分科会では、地域を愛する子どもを育て、地域と学校が共生する「地域活動」を柱に、連携を推進する上での校長の役割を明らかにする。	西置賜 大竹 仁 (長井小)	西置賜 鈴木 義明 (伊佐沢小)	C・Sや地域学校協働本部で地域の力を学校へ	1. 学校課題を地域と共有し、ふるさとを愛する子どもを育てるための連携のあり方と校長の役割はどうあればよいか。 2. 学校への支援を生かし、働き方改革を推進するには校長としてどうあればいいか。	西置賜 舩山 泉 (致芳小)	東置賜 竹田 重隆 (梨郷小)